

森林経営管理法第36条第2項の規定による民間事業者の公表情報

(様式4)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和6年6月28日	宮川森林組合	代表理事組合長 中野 敏夫	多気郡大台町江馬316番地	0598-76-0135 0598-76-0263	miyashin@miyashin.or.jp	http://www.miyagawa-shinrin.jp	○

経営管理に関する情報

1. 基本情報

① 組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他
		○		()

② 設立年月日

平成 4 年 4 月 1 日 設立

③ 事業の種類

造林	素材生産	製材	その他
○	○	○	()

④ 資本金(出資金)

千円
122,187

2. 雇用の状況

現場作業職員数 (うち常用)	事務系等職員数 (うち常用)	雇用管理者の 選任の有無	雇用に関する 文書交付の有無	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
12 人 (12 人)	16 人 (16 人)	有	有	12 人	4.218 %	12 人	12 人	12 人	11 人

5年後の見込み

14 人 (14 人)		有	有	14 人		14 人	14 人	14 人	14 人
-----------------	--	---	---	------	--	------	------	------	------

3. 技術者・技能者の数

みえ森林・林業アカデミー修了者			フォレスト ワーカー	フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー	森林施業 プランナー	森林作業道作設 オペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレストアー (森林総合監理士)	林業架線作業主 任者免許取得者	その他 ()
ディレクター	マネージャー	プレーヤー											
人	2 人	人	9 人	人	人	5 人	2 人	人	人	3 人	人	5 人	人

5年後の見込み

1 人	3 人	2 人	10 人	2 人	1 人	7 人	3 人	人	人	4 人	人	5 人	人
-----	-----	-----	------	-----	-----	-----	-----	---	---	-----	---	-----	---

その他技術的情報

- ・人家裏や大径木などの特殊伐採
- ・ドローンの免許取得

4. 林業機械の保有状況

グラップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワーダ	スイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッド	集材機	トラック (11 t)	その他 ()	その他 ()	その他 ()
13 台	2 台	台	3 台	台	1 台	台	台	4 台	2 台	1 台	1 台	台

5年後の見込み

13 台	3 台	台	3 台	台	1 台	台	台	4 台	2 台	1 台	1 台	台
------	-----	---	-----	---	-----	---	---	-----	-----	-----	-----	---

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【直近の事業年度 : 令和5 年 4 月 1 日 ~ 令和6 年 3 月 31 日】
【5年後の事業年度 : 令和10 年 4 月 1 日 ~ 令和11 年 3 月 31 日】

※ 直近3事業年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

直近3事業年度の実績	直近の前前年	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 作業道開設(m)	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載	
			主 伐			間 伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 保育間伐(ha)					
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)								
		直営	3.90	2,835	7.80	42.57	3,385	4.50								
		請負	0.00	0		19.81	836									
		合計	3.90	2,835		62.38	4,221									3.52
	直近の前年	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 作業道開設(m)	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載	
			主 伐			間 伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 保育間伐(ha)					
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)								
		直営	5.80	2,782	7.80	171.45	3,412	4.50								
		請負	0.00	0		11.55	869									
		合計	5.80	2,782		183.00	4,281									1.75
	直近の年 (基準)	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 作業道開設(m)	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載	
			主 伐			間 伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 保育間伐(ha)					
		指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)								
		直営	2.90	1,387	8.60	82.00	3,520	6.10								
		請負	0.00	0		44.00	1,985									
		合計	2.90	1,387		126.00	5,505									0.24
材積計			6,892													
5年後の見込み	事業区分	素材生産						造林・保育			左記以外の 林業の事業 量 作業道開設(m)	事業区域	素材生産の 請負がある 場合は、主 な請負業者 名を記載	造林の請負 がある場合 は、主な請 負業者名を 記載		
		主 伐			間 伐			植付(ha)	下刈り(ha)	その他 保育間伐(ha)						
	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)									
	直営	6.00	2,980	8.20	90.00	3,900	6.00									
	請負	3.00	1,520		30.00	1,600										
	合計	9.00	4,500		120.00	5,500									5.00	7.00
目標とする項目				✓			✓	← ※目標として設定するものについて「目標とする項目」欄にチェックしてください。								
			材積計		10,000		45.1%			45.1%						

※主伐及び間伐の計画がある場合、増加率(%)は目標とする項目について合算した数値を記載しています。

以下の6～14の項目の口欄について、該当する箇所にチェックしてください。

※ その他の取組等がある場合には、（ ）内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

※ 該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。（添付書類で確認できる場合は省略できます）

6. 生産管理又は流通合理化等

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある			取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある		
①適切な生産管理						②原木の安定供給・流通合理化等				
・作業日報の作成・分析による進捗管理や 工程の見直し	☒	☐	☐	(年後)		・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名 【	☐	☐	☐	(年後)
・作業システムの改善	☒	☐	☐	(年後)		・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷 とりまとめ機関名 【	☐	☐	☐	(年後)
・その他 ()	☐	☐	☐	(年後)		・森林所有者や工務店等との連携	☒	☐	☐	(3 年後)
						・その他 (サプライチェーンの構築)	☐	☐	☐	(年後)

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

各事業担当者が収支管理を行っており、生産性、進捗等を管理し現場と共有するよう取り組んでいます。しかしながら、当初予定していた工期、生産量又は生産性が計画通りに達成できないケースが発生した場合は、事業担当者及び現場作業職員と共に改善案を検討しております。基本1班3人体制で構成しておりますが、現場、作業内容によっては1班2人体制の方が効率が良いケースがあり、班編成の融通性を持たせ取り組んでいます。

原木の供給先として合板メーカー・製材業者、木質バイオマス供給事業者等と長期の契約を結び、原木の安定供給に取り組んでいます。また三重県森林組合連合会を通じて安定供給体制の構築を図っております。更に当組合は製材工場を所有している事により、ハウスメーカーと連携した原木の安定供給や流通の合理化を図っています。

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある	
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	☒	☐	☐	(年後)
・コンテナ苗等の使用	☐	☐	☐	(年後)
・低密度植栽	☒	☐	☐	(年後)
・下刈りの省略	☐	☐	☐	(年後)
・その他 (自然配植による植栽)	☒	☐	☐	(年後)

8. 主伐後の再造林の確保

	有している	1年以内に 整備する 予定	整備する 意向がある	
・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者 への請負により実施する体制	☒	☐	☐	(年後)
・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間 事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称 【	☐	☐	☐	(年後)
・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	☐	☐	☐	(年後)
・他者所有森林での主伐にあつては、森林所有者等 に対する事前の適切な更新の働きかけ	☒	☐	☐	(年後)

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

伐採作業、造林作業を連続して行い、搬出時に用いる林業機械を地拵え、苗木、防鹿柵資材等の運搬に活用し、造林作業の効率化を図っています。

また当組合の取り組みとして、樹木の生育特性を活かし、先駆性高木が早期に被陰環境を形成し、さらに遷移の仕組みによって将来の森林環境に移り変わることによって育林（下刈り、間伐）コストの削減。

パッチディフェンスによる効果が高い防鹿対策と巡視・維持管理コスト（リスク分散）の削減に取り組んでいます。

またスギ、ヒノキのみの再造林については、2,500本未満/haの低密度植栽を実施し、低コスト化に取り組んでいます。

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

季節雇用者で行う計画的な再造林の実施や、様々な企業、団体と連携して広葉樹植栽を行っています。

他者所有森林への周知については、組合からの会報、各地区で開催している地区説明会を通じて行っており、また再造林について相談を受けた際は適地適木を第一に考えた提案を行っています。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

策定等している 1 年以内に策定等する予定 策定等する意向がある

- ・独自の行動規範等の策定・遵守 ☒ ☐ ☐ (年後)
- ・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守 ☐ ☐ ☐ (年後)
- 他者が策定した行動規範等の場合の策定主体名 【 】

上記のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

独自の行動規範を策定・遵守し作業を行っています。

10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保

3年 以上	1年 以上	1年 未滿	実績 なし
100	100	100	100

- | | | | | |
|---|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ・素材生産の事業実績 | ☒ | ☐ | ☐ | ☐ |
| ・造林・保育等の事業実績 | ☒ | ☐ | ☐ | ☐ |
| | 2年
以上 | 1年
以上 | 1年
未満 | 実績
なし |
| ・三重県内の森林における森林施業の実績
(森林施業：素材生産、造林・保育等) | ☒ | ☐ | ☐ | ☐ |

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策

①雇用管理の改善

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある
10	10	10

- | | | | | | |
|---------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|---|-----|
| ・現場作業職員の常用化 | ☒ | ☐ | ☐ | (| 年後) |
| ・現場作業職員への月給制の導入 | ☒ | ☐ | ☐ | (| 年後) |
| ・計画的な研修実施などの教育訓練の充実 | ☒ | ☐ | ☐ | (| 年後) |
| ・社会保険・退職金共済等への加入等、福利厚生の実施 | ☒ | ☐ | ☐ | (| 年後) |
| ・その他 () | ☐ | ☐ | ☐ | (| 年後) |

②労働安全対策等

取り組んでいる	1年以内に 取り組む予定	取り組む 意向がある
10	10	10

- | | | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------|
| ・現場作業職員等への安全衛生教育の実施 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・労働保険への加入
(一人親方の特別加入を含む) | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・リスクアセスメント | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・防護具等の着用の徹底 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・作業現場の安全巡回 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・労働安全コンサルタント等専門家による
安全診断・指導 | ☒ | ☐ | ☐ | (年後) |
| ・その他() | ☐ | ☐ | ☐ | (年後) |

①②のうち、該当するもの（チェックしたもの）について、具体的内容を記述してください。

現場作業職員の常用化と月給制を導入しており、また出来高制を取り入れることにより生産性と所得の向上を図る取り組みを行っています。

労働安全対策として、リスクアセスメントの導入や定期的に行う安全衛生会議、作業現場への巡視、安全意識等も考慮した考課表による評価制度の導入に取り組んでいることや、防護具の着用は勿論のこと、防護ズボンに関しては1人最低でも2着を保有できる様に定期的に支給し、労働災害防止協会、労働基準監督署等が実施する講習会、指導会に積極的に参加し、全職員が一人となって労働災害ゼロに取り組んでいます。

また福利厚生充実のことは勿論のこと、各種手当（扶養手当、通勤手当、住宅手当等）の支給も行っています。

・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか ☒ ☐

・休業4日以上を負傷労働災害が、現場従業員総数の20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか ☒ ☐

12. 環境への配慮

- ・環境に配慮した取組

取り組んでいる ☒
 1年以内に
取り組む予定 ☐
 取り組む
意向がある ☐
 (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

使用可能な機械での生分解性チェーンオイルの使用。
森林作業道に起因する土砂や濁水の流出防止のための線形・施工方法の検討や、
大雨が予想される際に行う事前の谷付近の巡視・掃除。

13. 人材の育成

- ・計画的な技術者の育成等に対する取組

取り組んでいる ☒
 1年以内に
取り組む予定 ☐
 取り組む
意向がある ☐
 (年後)

上記取組の具体的内容を記述してください。

少人数で運営しているため、工程等に影響の出ないよう経験年数や作業種に応じた計画を立て、各種資格取得の取り組みをおこなっています。

14. コンプライアンスの確保

- ・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから1年間を経過していない者ではない ☒ はい ☐ いいえ
- ・業務に関連して法令に違反した場合は、再発防止に向けた取組を確実に行う ☒ ☐
- ・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けていない ☒ ☐

- ・森林の経営管理を適切に行うことができない者又は森林の経営管理に関し不正もしくは不誠実な行為をする者ではない ☒ はい ☐ いいえ
- ・破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第32条第1項各号に掲げる者等ではない ☒ ☐
- ・9の行動規範等に違反した行為をする者ではない ☒ ☐

15. 常勤役員の設置（※法人のみ）

- ・既に常勤役員を設置している場合

役 職	(フリガナ) 氏 名
代表理事組合長	ナカノ トシオ 中野 敏夫
	

- ・現に常勤役員を設置していない場合、設置に向けた取り組み

16. その他、地域への貢献、表彰実績等に関する情報

その他事業体情報

2018年11月20日 ウッドデザイン賞2018 優秀賞（林野庁長官賞）受賞

大台町苗木生産協議会の事務局を当組合内に設置し、町内在住者が会員となって、現在約120種、40,000本の地域性苗木の生産を行っています。また大台町内の福祉施設とも協働して地域性苗木の生産を行っており、林福連携の取り組みを実施しております。
また労働保険事務組合として、林業の一人親方や事業主から委託を受けて労働保険事務を行っています。

経理的な基礎に関する情報

- ・経営管理実施権の設定を受ける森林の経営管理に関する経理を、他と分離できる。

はい ☒
 いいえ ☐